

発行日：2005年2月18日（金）  
発行：中野区区長室計画担当  
〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1  
電話03-3228-5572

★メールマガジンや基本構想改定に関するご意見・ご連絡は下記アドレスへ★  
seisakukeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp

★メールマガジンのバックナンバーをご覧になりたい方はこちらへ★  
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kousou/magagine.html>

★現在の中野区基本構想（昭和56年制定）をご覧になりたい方はこちらへ★  
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kg028.html>

---

◆もくじ◆

◆新しい中野区基本構想素案等の意見交換会を開催しました

◆編集後記

---

■■■■■ 基本構想素案等意見交換会を開催しました ■■■■■  
■■■■■  
■■■■■ みなさんからいただいたご意見の一部を紹介します ■■■■■  
■■■■■

中野区は「中野区基本構想」の改定に取り組んでいます。  
昨年12月に新しい中野区基本構想の素案を作成し、なかの区報臨時号を発行して、みなさんにお知らせしました。

この素案について※パブリック・コメント手続（意見募集）を行うとともに、区民のみなさんとの意見交換会を開催し、数多くのご意見をお寄せいただきました。

区は、ご意見等を考慮して区案を作成しています。作成した区案は、開会中の中野区議会第1回定例会で提案します。

なお、パブリック・コメント手続でお寄せいただいたご意見と区のお考え方については、別途お知らせいたします。

※「パブリック・コメント手続」とは・・・  
区が重要な政策や計画などを策定する際に事前に原案を公表し、区民のみなさんの意見を伺い、ご意見を考慮して最終案をつくとともに寄せられたご意見に対する区のお考え方を公表するその一連の手続をいいます。  
新しい中野区基本構想（素案）については、平成16年12月24日から平成17年1月31日まで意見募集をしました。

■意見交換会の概要■

☆開催回数☆ 17回（うち1回は元中野区基本構想審議会委員および基本構想を描く区民ワークショップ参加者を対象）

☆参加者数☆ 163人

☆会場☆ 地域センター、商工会館

☆質問・意見と回答☆

基本構想をはじめとして、検討段階にある10か年計画や次世代育成支援行動計画（案）などについてもご意見をいただきました。一部をご紹介します。

#### 【基本構想全般】

Q1. 基本構想・10か年計画ができれば、後は実行するだけとなり、区長は何をするのか。

A1. 計画をきちんと実行するために、区長は総合調整を行う。また、計画は状況の変化に合わせて見直していく必要もあり、実行にあたっては条例や予算の審議という形で議会の判断も必要となる。

Q2. 基本構想の策定で、多くの区民が参加したとしているが、そのように言えるのか。

A2. 今回の基本構想の改定では、審議会の基に区民140名余りのワークショップを設けて、1年間検討した結果を審議会に提案している。審議会から答申を受け、区として検討している状況である。区では、これまで4回にわたり、検討状況に応じて、区民との意見交換会を開催し、広く意見を聞いている。

---

#### 【前文・基本理念について】

Q3. 区政はすべて区民の「自己決定・自己責任」に任せるというのではなく、区民がそうできるように指導・援助していくのが区の役割ではないか。

A3. 区民のみなさんが自らのことは自ら決定し、責任をもって主体的に行動できるよう行政としても適切な支援をしていく。また、公的な援助が必要な方々への対応もしっかり行っていく。

Q4. 新しい基本構想は、住民をしばるものであってはならない。基本理念は私たちは、一人ひとりが、みずから決定し、行動しという表現は、そのようにしろというような感じで押し付けがましい。

A4. 基本構想は、様々な人達の参加で検討を行ってきた。140人以上の参加があった区民ワークショップの第4分野では、私たちは自分達で考え、決め、行動し、豊かな社会を築く旨の提案があった。いきなり区から出した考えではない。豊かな地域社会は、参加し、行動して作り上げていくものだと思う。

---

#### 【中野のまちの将来像について】

##### 〔第Ⅰ領域 持続可能な活力あるまちづくり〕

Q5. 仮設住宅の予測はしてあるのか。広域避難場所に指定されている中野駅周辺には、どれくらい建設するのか。

A5. 仮設住宅は、災害のために住宅が全焼・全壊・流出し、自己の資金で建築できない被災者のために一時収容を目的として建設するものであり、具体的な数の想定はしていないが、地域防災計画では建物の全壊が465棟、焼失が18,180棟と想定している。建設用地は公園等の19か所を予定しているが、中野駅周辺地区は入っていない。

##### 〔第Ⅱ領域 自立してともに成長する人づくり〕

Q6. 多様な家庭を認めているのに、家庭内で男女の性別役割分担を否定している。性別役割分担があっても良いのでは。

A6. これは、固定的な役割分担で、人生の選択や生き方が狭まらないようにするため。ただし、夫婦でお互いの選択による役割分担は、自由であり、その結果までを否定するものではない。

〔第Ⅲ領域 支えあい安心して暮らせるまち〕

Q 7. 公園内に介護予防や健康づくりのための器具を設置してはどうか。

A 7. 健康づくりの器具は、区内の8公園に設置しているが、充実させていきたい。また、器具を置くだけでなく、地域の人材を募って指導員が出向くなどの工夫もしていきたい。

〔第Ⅳ領域 区民が発想し、区民が選択する新しい自治〕

Q 8. 附属機関が28もある。小さな区役所をめざし職員を減らしているが、附属機関がこれほど必要なのか。また、区議会議員も削減すべきではないか。

A 8. 附属機関は法律や条例により、区政の諸課題に関し設置されているものである。議員の定数については、地方自治法で上限を定め定数は自治体の条例で定めることになっている。中野区の場合は46人が上限で、条例で42人としている。

-----  
【指標について】

Q 9. 小さな公園が170ほどあるが、緑被率を上げるには公園は効果的だと思う。現実的な数値目標を立てたほうが良いのではないか。

A 9. 公園面積については計画で事業量を示していきたい。

-----  
【10か年計画について】

Q 10. NO. 5は外来語の表記が多すぎる。杉並区では広報誌で外来語をなくす取り組みをしたが評判が良かった。見直して欲しい。文字も大きくして欲しい。

A 10. 今後十分注意していきたい。どうしても使わなければならないものについては、注釈を付けるなど配慮していく。

Q 11. 学校の再編計画で、前期に廃止となる学校の跡地利用はどう考えているのか。

A 11. 学校の跡地利用については、これまでの検討素材で公園、(仮称)総合公共サービスセンター、民間の福祉施設などで活用するとしてきたが、10か年計画で示していきたい。

-----  
【施設配置について】

〔小・中学校〕

Q 12. 富士見中学校が統廃合により、廃校になった場合、避難所機能はどうなるのか。地域では心配している。

A 12. 学校統廃合により、廃校になる場合でも、その後の利用方法によっては、そのまま避難所として使える場合もある。避難所の割り振りは、町会を単位に組まれているのでそのことも勘案して検討している。

〔子ども施設〕

Q 13. 10年後の姿で、「地域の中で遊びや学習、世代間交流などを通じてさまざまな体験をする」とあるが、近くの児童館は、広場がない。近くの小学校の校庭を使えるようにして欲しい。

A 13. まちの中に安心して遊べる場所があるとよい。区では、小学生の遊び場の機能を小学校に移して行くことを提案している。

〔保育園・幼稚園〕

Q 14. 幼稚園と保育園の保育料の一元化等があげられているが、幼稚園はど

うなるのか。

A 1 4. 幼稚園については教育委員会で検討している。幼稚園の数については区の施設全体との調整もあるので、現段階では言えない。10か年計画の中で示していきたい。

〔高齢者会館〕

Q 1 5. 高齢者会館の再編とあるが、高齢者にとっては今の場所だからいけるということがある。

A 1 5. 現在の高齢者会館には、狭いところやバリアフリー化ができていないところがある。地域的にも偏在している。そうした点を勘案して、配置や運営を見直していく。

〔（仮称）総合公共サービスセンター〕

Q 1 6. （仮称）総合公共サービスセンターについては、早く作ってほしい、実際にできれば新たな取り組みも生まれてくるのではないか。

A 1 6. 学校施設を使うことなので、計画を前倒しするのは難しい。

---

【その他】

Q 1 7. 意見交換会の参加人数が少ない。PRをどう行なったのか。ワークショップや審議会などで熱心に活動してくれた人に感謝するが、それをもっと区民が身近に感じられるようにしたかった。

A 1 7. 区報・ポスター・チラシ・ホームページで呼びかけてきた。今回で4回目になるが、そのほかにも町会連合会など個別の団体にもうかがってお話をしてきた。今回は、同時にパブリック・コメントによる意見も募集している。

---

★意見交換会での主な質問・意見とその回答については、区ホームページにアップしています。地域センター、図書館、区役所1階区政資料センターでも閲覧することができます★★

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kousou/kihonkousou2003.html#ikenkoukan>

---

◆編集後記◆

バレンタインデーの14日朝に飛び込んできたのは「女子ゴルフ世界選手権で宮里・北田ペアが優勝」という嬉しいニュースでした。最終日、好スコアでまわる宮里選手とは対比的にスコアに苦しんでいた北田選手。ペア戦の重圧をはねのけ、17番ホールでバーディを決めて栄冠を勝ち取った姿に元気をもらいました。

ゴルフやテニスが開幕したということは、春はもうすぐ。インフルエンザなどに負けず、元気に春を迎えたいですね(^)

◇次号は・・・

新しい中野区基本構想（素案）のパブリック・コメント手続の結果と新しい中野区基本構想の区案について、3月中旬に配信する予定です。

※アドレスの変更、配信中止のご連絡も下記アドレスへどうぞ。

[seisakukeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp](mailto:seisakukeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp)

---

「10年後の中野を描くメールマガジナンバー」メインページへは「戻る」キーにてお戻りください。